

2023年11月2日

国立大学法人金沢大学
理事 塩川 達大 様

金沢大学教職員組合
執行委員長 早津 裕貴

懇談の要請

10月30日の課長交渉を踏まえ、下記の事項について塩川理事に対して懇談を申し入れます。11月2日付け団体交渉要求書に基づく団体交渉に併せて実施ください。

なお、本懇談の趣旨は、現場の教職員の声を直接理事にお伝えして情報共有するとともに、より良い大学全体の職場環境を実現していくうえでの塩川理事の率直なご意見を交え、意見交換を行うことです。杞憂かと思いますが、大学側の回答、また回答の方針が明確に確定していないという理由で拒否されるようなことがないようお願いいたします。揚げ足取りをするような言質の獲得を目指すものでは毛頭なく、団体交渉要求書とは別に本申入れを提出している点を十分ご考慮のうえ、応対ください。

記

1. 事務系職員の人材ポートフォリオについて、組合と情報共有、協議すること。

(趣旨)

昨年9～10月に組合で実施した、事務系職員、技術系職員の働き方に関するアンケートでは、回答者の7割以上が時間外労働の要因として「時間内に終わる業務量ではない」「部署の人員が足りていない」と回答しており、人不足が慢性化していると推察します。

また、職員が休職しても補充されなかったり、職務能力に適切性を欠く職員が配置され業務に支障が出ている部局が見受けられますし、定年退職者の再雇用が適切になされているか疑問に思われるケースもあります。

本学の人材ポートフォリオの現状、将来の見通しについて意見交換を求めます。

2. 教員－事務職員の業務分担の見直しに関するアンケート結果の共有について。

(趣旨)

教員－事務職員の業務分担の見直しに関するアンケート(2023年6～7月に組合で実施)の結果について、組合から報告します。その上で、アンケート結果を踏まえて、適切な業務分担の実現に向けて意見交換を求めます。

以上